

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

## 地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

### 【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

夏涼しく冬暖かい、衣替えする家

グループの名称

関西WB工法友の会

直近採択グループ番号

06-0208-0532

(グループ代表者)

代表者名	守行 謙治	代表者印
代表者所属先	株式会社大萬	
代表者所在地	大阪府泉大津市松之浜町2-12-44	
代表者電話番号	0725-22-3131	

(グループ事務局)

事務局事業者名	株式会社大萬	
事務局担当者名	大中 一成	印
事務局郵便番号	595-0072	
事務局所在地	大阪府泉大津市松之浜町2-12-44	
事務局電話番号	0725-22-3131	
事務局FAX	0725-33-7645	
事務局担当者E-mail	dai1700k@kk-daiman.co.jp	



B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
性能向上計画認定住宅		経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
性能向上計画認定住宅		未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		5	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸				
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		5	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸				
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟			
					0	㎡			
					0	㎡			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)									
本事業への参加を希望する工務店全社に最低1戸を配分しその上でこれまで長期優良住宅への取り組みが少ない会社や受注が確実視されている工務店へ優先的に配分する。									
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
採択戸数	4	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	















<グループ構成員記入用リスト>VI. 施工-2 (長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成29年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計 数(H27～H29)			被災地 に該当	ZEH に該当	BELS に該当
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち認定低炭素住宅・性能向 上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期優 良住宅	高度省 エネ型 住宅	ゼロエ ネ住宅			
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
27	VI - 1	76840	アトリエティーズ株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
28	VI - 2	77655	株式会社あんじゅホーム	23 戸	23 戸	23 戸	23 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	4以上	3以下	3以下		○	
27	VI - 3	77429	有限会社 アイリスコーポレーション	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 4	76949	株式会社 貴源組	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 5	77123	株式会社角田工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 6	77344	清美建設株式会社	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	30 m <sup>2</sup>	30 m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 7	77435	有限会社 みなみ建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 8	77436	有限会社 ヨシカネ工務店	4 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
28	VI - 9	77576	株式会社 wood. breath	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 20	76835	あおぞら工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 21	76960	株式会社 小林新建	1 戸	2 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 22	77432	有限会社 ニシエイ建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 23	77207	株式会社 創	4 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 24	77438	有限会社 永井工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 25	77494	有限会社道端工務店	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 26	76911	株式会社 ABIKEN	10 戸	13 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 27	76928	株式会社 インテリアタカギ	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 28	76962	株式会社 植田工務店	29 戸	31 戸	21 戸	20 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下		○	
27	VI - 30	76842	アムズ建築設計 株式会社	20 戸	36 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	4以上	3以下	3以下		○	
27	VI - 31	76925	株式会社 イオンホーム	30 戸	30 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 32	76926	株式会社 イオンホームサービス	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 33	77437	有限会社 井倉建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 34	76904	岡屋工務店	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 35	77285	岸和田住宅株式会社	8 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 36	77439	有限会社 協同ホームコンサルタント	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 37	76937	株式会社 ケイユウホーム	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 38	77443	有限会社 田端工務店	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 39	77382	辻邸建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 40	76975	株式会社 中川建設	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 41	77378	中原工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 42	77286	岩上工務店	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 43	77328	小田建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 44	77431	有限会社 サンケンエンジニアリング	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 45	77411	峯野工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 46	76901	ワット 株式会社	8 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 47	77035	株式会社ケーアイ・シー	7 戸	9 戸	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	4以上	3以下	3以下		○	○
27	VI - 48	77380	直建築 株式会社	30 戸	63 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 49	77180	株式会社上江工務店	10 戸	11 戸	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	4以上	3以下	3以下		○	
27	VI - 50	76947	株式会社 リョウフ	10 戸	10 戸	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
28	VI - 51	77567	卯城総合建築株式会社	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
28	VI - 52	77851	山本工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 53		株式会社 野澤工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 54	76978	株式会社 田中広工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 55	77167	株式会社 匠建	12 戸	12 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	4以上	3以下	3以下		○	○
27	VI - 56	76961	株式会社 松下工務店	30 戸	30 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 57	76940	株式会社 システムライフ	4 戸	5 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 58	77509	?井工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
28	VI - 59	77630	株式会社 平田建設	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
28	VI - 60	77631	株式会社 平田工務店	4 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 61	76965	株式会社 森下	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
27	VI - 62	76898	リビング合同会社	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下		○	
27	VI - 63	77315	三田実業株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下		○	○
27	VI - 64	76942	株式会社 タケンホーム	2 戸	2 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	3以下	3以下	3以下			
VI -				戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
VI -				戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
VI -				戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
VI -				戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						





1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 夏涼しく冬暖かい、衣替えする家	(地域型住宅供給対象地域) 近畿地域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 関西WB工法友の会	(結成年) 2014年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0208-0532	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	省エネ効果・断熱効果を高める方法として、床・壁・屋根の外部に接する部分には通気層を二重に設置する事を義務付け、夏と冬の切り替えを行う際に必要となる換気口の開閉を外部環境に応じて運動が可能とする熱感知形状記憶合金を採用する。(WB工法)	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地盤調査(スウェーデン式サウンディング試験等)を必ず行い、適切な補強対策の実施する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	健康で快適な住環境(シックハウス対策等)を目指す為に内部仕上げ材に調湿材料(天然素材)を積極的に活用する。	○
④①～③の背景	本グループの主な活動地域の大阪府近郊は、夏が暑く、一年を通して雨の少ない事が特徴で、近年は、夏場におけるヒートアイランド現象が問題となっています。本グループが提案する住宅は、大阪府近郊の環境を踏まえ「健康な暮らし」をテーマに自然の力を最大限に生かすつ、住宅の基本性能に重点を置き、「通気・断熱」に特化した省エネ住宅を地域社会に供給する事を目的として活動を行っています。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	四季を通じて質の高い住環境を目指す為の共通ルールとして、本グループは安心・安全な暮らしを提供するため、地盤調査、住宅履歴情報の蓄積の義務化とする。	◎
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 施工業者の施工ミスや仕様の間違いなどの人為的ミスをなくす為にグループ内での標準仕様書を活用する。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 供給する住宅は本グループ内でのプレカット事業者及び流通事業者を統一することで使用材料を統一する。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 本グループが提供する仕様はすべてWB工法とする。	◎
②-1 建材・資材調達のコスト削減	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 本グループの建材・資材調達は流通事業者を一本化する事で統一する事とする。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 本グループのネットワークを活かし川上から川下への連携を高め、安定的な木材供給、建築資材を消費者提供できる様、グループの共通認識として取組みを進める。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 2018/8月頃(年一回)にてWB工法友の会を開催し、グループ内の施工業者に説明会を行います。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が中心となり推奨建材リストを活用し、同一製品を大口で購入することで、コストダウンを図る。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: グループ構成員で施工基準の研修会・勉強会を実施する事でグループ全体の質を高め、お施主様向けには本グループが供給する地域型住宅の仕様の提出、取り組みの説明、様々なセミナーを実施する事で信頼向上を図る。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 本グループの施工業者は「施工責任者認定書」の交付を受けた者とし、必ず完成後に専用のチェックリストを提出することでお施主様の信頼の向上を図る。(WB工法)	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 性能基準(省エネ・耐震・劣化対策・維持管理等)が上がる事についての明確な費用を、お施主様に必ず説明を行う。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 本グループから供給する住宅の性能やグループの取り組みを事務局が中心となりモデルハウスにて地域社会に紹介活動をする。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が中心となり、グループ全体として週休2日制を導入する。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が中心となり、グループ全体として技能や経験にふさわしい処遇(給与)を実現する。	○
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が中心となり、社会保険加入の徹底に向けた環境を整備する。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が中心となり、「社員の健康第一」と考え、職場環境を整備する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	一般消費者向けの展示会(昨年度)の様子 	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 夏涼しく冬暖かい、衣替えする家	(地域型住宅供給対象地域) 近畿地域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 関西WB工法友の会	(結成年) 2014年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0208-0532	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄	
a	① 住宅蓄積履歴情報の	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 適切な長期維持管理を行うため、本グループの維持管理については、共通の「維持保全計画書」を使用し共通の「履歴管理システム」を採用する事により安全な維持管理を行う。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局からWebを通じてフェイスブック、ブログ等で情報発信を行う。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局にて確認する。	○
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 共通の「履歴管理システム」を採用する事により維持保全計画の点検時期の配信をおこない、適切なメンテナンス時期を、施工業者及びお施主様に連絡をする。	○
		②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 共通の30年維持保全計画を使用する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局にて確認する。	○
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が主体となり、施工業者及びお施主様向けに本グループの取り組み及び工法の説明会や、モデルハウスをいお施主様に宿泊体験会を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 2018/7/7~7/9にて事務局が参加した、「どてらい市」建材フェアにてメーカー等からDIY等の相談会などを実施予定。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 2018/8月頃(年一回)にて事務局が開催した勉強会等で2020年省エネ義務化について、施工業者に向けてセミナーを実施する予定です。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 今後、事務局が中心となって維持保全委員会の設置を目指す。	○	
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: グループ内での共通の30年維持保全計画を仕様する。	○		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 共通の第三者機関の「履歴管理システム」に設計図書を保管する事で、施工業者が廃業する事になっても、グループ内の施工業者が対応できる体制を構築する事を旨とする。	○	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: グループ内での建材フェアを活用して、技術基準及び、住い管理の相談会を実施する。	○	
その他	年に一回、WB工法の施工基準について、施工方法、技術基準について勉強会を実施する。(今年度は8月に実施予定。) グループ勉強会(昨年度)の様子 		◎	

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が中心となり施工業者・設計事務所に向けて定期的に研修会・勉強会等を開催し、知識の共有、技術力の向上を図る。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 長期優良住宅・認定低炭素住宅マニュアルを各施工業者に配布を行い、グループ全体の連携を強化する事で、安定的な品質管理を図る。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局にて認定書等の有無を確認する。	◎
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局にて施工業者から事前に物件数の把握に努める。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 長期優良住宅、長期優良住宅リノベーション推進事業、認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ネットゼロ住宅、28年度省エネ基準などの性能基準の勉強会を開催する。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が中心となり本グループの施工業者、設計事務所には既存住宅現況調査技術者講習会の受講を積極的に促し、既存住宅にも積極的に性能を確保する取り組みを行う。	◎
b	①-1 省エネ技術講習会への施工業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 30 今年度の参加目標人数 10	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 10 今年度の参加目標人数 10	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 施工業者以外のグループ構成員や職人・大工にも省エネを意識して貰う為に事務局が中心となって省エネ施工技術者講習会を随時案内する。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: より過ごしやすい住環境をめざす為にグループ構成員間の情報交換会や、必要に応じて外部講師を招き新しい技術や知識を取り入れる。	◎
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が中心となり定期的な勉強会・見学会・検証会の実施をする。	◎
その他	技術力向上・スキルUPを目的とした構成員間の若手社員による交流会や現場勉強会を実施する。		○

---

---

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 夏涼しく冬暖かい、衣替える家	(地域型住宅供給対象地域) 近畿地域															
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 関西WB工法友の会	(結成年) 2014年															
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0208-0532																
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。																	
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与																	
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄															
a	地域材利用に関する																
①	共通 ルール(必須)	主要構造材(柱、梁、桁、土台)にグループ指定の地域材を使用する。 ◎															
②	地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上 ◎															
③	標準的な地域材の使用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> <td rowspan="4">◎</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> <td></td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> <td></td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	◎		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している		板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	◎															
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している																
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している																
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している																
造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している																
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している																
④	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	<p>【補足】地域型住宅の地域材の供給の流れ</p> <p>■合法木材認証制度の一部においては、産地が外国である事業者の為、必要とされる念書の入手が不可能であり、原木供給業者の登録を行っていない。この為、製材・集成材・合板製造と建材流通グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。該当事業者の原木出荷が適合していることを以下にて示す。</p> <p>・以下に該当する認定制度に基づく証明書の添付。</p> <p>PEFC森林認定制度・森林経営の持続性や環境保全への配慮などについて民間の第三者機関により認証された森林から算出される木材・木材製品。</p> <p>・原木の産出国がわかる書類のひな形の添付。</p>															
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 原木事業者からは生産量、プレカット事業者は稼働状況等の情報をグループ全体として共有化を図る。 ◎															
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 本グループが今年度、予定される物件数を把握する為、施工事業者からは建築予定スケジュール等、原木事業者からは生産量の情報をグループ全体として共有化を図る。 ◎															
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施工事業者からは建築予定スケジュール等の情報をグループ全体として共有化を図る。 ◎															
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: ◎															
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: ◎															
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: ◎															
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: ◎															
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループとして積極的に活用する。 ◎															
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各建築地域毎に地元の地場産業を調べ、積極的に地場産業者を参加させる事で、地域の産業活性化を図る。 ◎															
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループとして積極的に活用する。 ○															
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループとして積極的に活用する。 ○															
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域の街並み・景観などのガイドライン・ルール等に沿い、建設現場でも地域材を利用していることが分かるよう、地域に地域材のアピールを行う。 ◎															
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループとして積極的に活用する。 ◎															
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地域産物等を積極的に利用し、事務局にて確認する。 ○															
カ. その他																	
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄															
東日本大震災の復興に資する取組	阪神大震災で被災した事業者の経験を活かし、東北被災地のグループに向けて積極的に交流を図り、工法以外にも様々な情報交換を行う。	○															
平成28年熊本地震の復興に資する取組	阪神大震災で被災した事業者の経験を活かし、熊本被災地のグループに向けて積極的に交流を図り、工法以外にも様々な情報交換を行う。また、熊本県産の資材を積極的に活用する。	○															

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。



1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 夏涼しく冬暖かい、衣替えする家	(地域型住宅供給対象地域) 近畿地域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 関西WB工法友の会	(結成年) 2014 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0208-0532	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

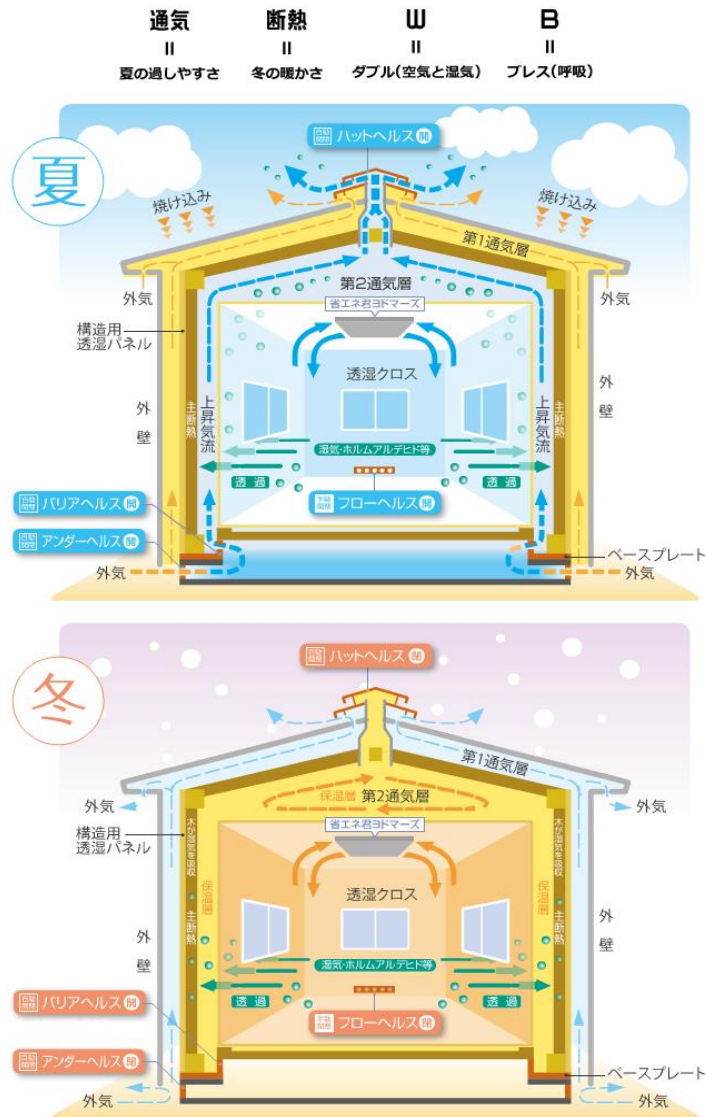
「関西WB工法友の会」は地域材の活用推進と中小工務店が主となり、長期優良住宅や認定低炭素住宅への取り組みを執行することにより地域経済の活性化及び消費者の信頼向上を目指しています。

昨年度の長寿命型(長期優良住宅)以外にも今年度は積極的に高度省エネ型(認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅)も提案を行います。

高度省エネ型(認定低炭素住宅)の共通ルール

- ・地域材共通ルールを義務化する。
- ・全棟一次エネルギー計算の実施を義務化とする。
- ・JKサポートセンター作成の認定低炭素住宅のマニュアルを活用しグループ内で共有する。
- ・事務局が中心となり未経験の施工事業者向けに一次エネルギー計算に必要な高性能設備(暖房設備、冷房設備、換気設備、給湯設備、照明設備)等を積極的に紹介する。

本グループが提案するWB工法の特徴(イラスト)を添付いたします。



通気層+形状記憶式自動開閉装置を利用  
(熱感知式形状記憶合金)

※WB工法は室内換気不要の大臣認定を受けていますが、現行法上、第三種換気設備を設置いたします。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。